

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年03月10日

計画の名称	栃木県の市街地内における通学路の要対策箇所の安全確保（防災・安全）														
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	栃木県,小山市,鹿沼市														
計画の目標	市街地内における通学路の要対策箇所を重点的に整備することにより、危険にさらされている児童の安全確保を図る。														
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		11,875	A	11,875	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(R02末)	(R04末)
1	通学路交通安全プログラム等により抽出された、通学路優先整備区間における歩道整備率を算出する。 通学路優先整備区間における歩道整備率を算出する。 (通学路優先整備区間における歩道整備率) = Σ ((整備後の延長) ÷ (整備前の総延長)) × 100)	17%	35%	48%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・ 栃木県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業A01 - 002、A01 - 004、A01 - 005、A01 - 006、A01 - 008、A01 - 009、A01 - 011、A01 - 012、A01 - 016、A01 - 018、A01 - 020												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・109号雀宮駅前線（ 雀の宮）	現道拡幅 L=0.3km	宇都宮市	■					84		-
	A01-002	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・502号 祖母井中央 通り（祖母井）	現道拡幅 L=0.6km	芳賀町	■	■	■	■		730		-
	A01-003	街路	一般	小山市	直接	小山市	S街路	改築	3・4・101号 城東線	現道拡幅 L=1.8km	小山市	■					154		-
	A01-004	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・1号 前橋水戸線ほ か1路線（高砂町）	現道拡幅 L=0.3km	佐野市	■	■	■	■		618		-
	A01-005	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・2号 氏家大子線（ 馬頭）	現道拡幅 L=0.5km	那珂川町	■	■	■	■		294		-
	A01-006	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・3・3号 小山栃木都賀 線（大宮町）	バイパス L=1.2km	栃木市	■	■	■	■	■	1,066		-
	A01-007	街路	一般	鹿沼市	直接	鹿沼市	S街路	改築	3・4・211号 鹿沼駅東通 り	バイパス L=0.5km	鹿沼市	■					99		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-008	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・201号 沼和田川原 田線（片柳町）	バイパス L=0.5km	栃木市	■	■	■	■		545		-
	A01-009	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・114号 間々田駅東 線（平和）	現道拡幅 L=0.6km	小山市	■	■	■	■		305		-
	A01-010	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・2号 西那須野線ほ か1 路線（中央）	現道拡幅 L=1.0km	大田原市	■					15		-
	A01-011	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・1号 前橋水戸線（ 八柵町）	バイパス L=1.9km	足利市	■	■	■	■	■	811		-
	A01-012	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・3号 赤見馬門線ほ か1路線（高萩町）	現道拡幅 L=1.8km	佐野市	■	■	■	■	■	2,015	1.7	-
	A01-013	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	（主）栃木二宮線（大宮 町）	交差点改良 L=150m	栃木市	■	■	■	■	■	295		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-014	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・3・3号 野崎こ線橋通 り（野崎）	バイパス L=1.0km	大田原市	■	■	■			510	1.2	-
	A01-015	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・5・101号 毛野西新井 線（西新井町）	現道拡幅 L=0.8km	足利市		■	■	■		1,380	1.7	-
	A01-016	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・1号 中田原美原線 （城山）	現道拡幅 L=0.7km	大田原市			■	■		550		-
	A01-017	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・20号 平町東町線ほ か2路線（下今市）	現道拡幅 L=0.6km	日光市		■	■	■	■	465		-
	A01-018	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	（主）今市氏家線（下今 市）	交差点改良 L=75m	日光市		■				15		-
	A01-019	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・4・1号 前橋水戸 線（大橋）	現道拡幅 L=0.2km	佐野市			■	■	■	430		-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-020	道路	一般	栃木県	直接	栃木県	都道府 県道	改築	（主）佐野古河線（高萩 町）	現道拡幅 L = 0.2km	佐野市			■	■	■	460		-	
	A01-021	街路	一般	栃木県	直接	栃木県	S街路	改築	3・5・102号 家富町堀込 線	現道拡幅 L = 0.4km	足利市			■	■	■	1,034	1.5	-	
											小計							11,875		
											合計							11,875		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
計画策定主体（栃木県）にて評価を実施	令和4年繰越事業完了後の令和6年度に実施
	公表の方法
	栃木県ホームページにおいて公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市街地内における通学路の要対策箇所を重点的に整備することにより、危険にさらされている児童の安全確保が図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
未完了事業については、引き続き次期整備計画にて整備を行っていく。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	通学路優先整備区間における歩道整備率		
	最 終 目標値	48%	用地交渉が難航し用地取得に不測の時間を要したため、当初予定していたスケジュールから遅れが生じた。
	最 終 実績値	30%	